

かとう環境パートナーシップ協定

リコー電子デバイス株式会社と加東エコ隊ならびに加東市は、加東市の豊かな環境を次世代に引き継ぐため、本協定を締結し、以下の項目に協働して取り組みます。

（リコー電子デバイス株式会社の行動）

- 生産活動における環境への影響を把握し、CO₂排出量や温室効果ガスの削減について、継続的に改善を行っていきます。
- 商品とサービスの提供にあたって、工程設計・生産から物流・販売に至るそれぞれの段階における環境影響化学物質の把握・管理に努め、環境負荷の低減に努めていきます。
- 「Global Eco Action」を通じ、エネルギーや資源の節約、生物多様性保全などの地道な活動を展開し、社員から家族・友人・地域などへエコアクションの輪（環）を広げていきます。
- 加東市や地域が実施する「まちを美しくする運動」などのクリーンキャンペーンに積極的に参加し、事業所周辺の環境整備活動を展開し、地域社会の信頼を得られる事業活動を行います。
- 加東エコ隊や加東市が展開する環境関連事業へ積極的に参加・協力・支援を行い、地域社会に密着した社会貢献に努め、持続可能な社会実現の一助となっていきます。

（加東エコ隊の行動）

- リコー電子デバイス株式会社や加東市が展開する環境活動等に率先して参加・協力・支援し、積極的に活動内容の紹介を行うなど、広報活動を推進します。
- リコー電子デバイス株式会社により一層の発展を遂げ、いつまでも地域と共生した組織として、地域への環境に配慮した行動が行えるようサポートに努めます。

（加東市の行動）

- 自ら環境の保全と創造に資する取組を計画的に進めます。
- リコー電子デバイス株式会社や加東エコ隊が展開する環境活動等に、積極的に参加・協力・支援し、協働による啓発活動を推進します。

（三者のパートナーシップ）

- リコー電子デバイス株式会社、加東エコ隊ならびに加東市は、対等を重んじ、相互に協働と参画の理念に基づき、持続的発展が可能な地域社会の構築のため、この協定書を遵守します。
- 協定期間は、平成27年9月25日から平成28年9月24日までとし、協定期間満了1か月前までに、三者のいずれからも書面による異議申し出のない場合は、本協定は、1年間自動的に継続されるものとし、以後も同様とします。

本協定の成立を証するため、本書3通を作成し、当事者が記名の上各1通を保有します。

平成27年9月25日

RICOH

リコー電子デバイス株式会社
やしる工場長



加東市長



加東エコ隊長

岸川スカ

安田正義

石田れい子